

令和7年度

山梨県立文学館専門委員会資料





令和8年2月26日（木）

山梨県立文学館

【報告事項】

(1) 令和7年度事業報告と予定

① 展示事業(特設展・企画展・新収蔵品展)

展覧会名	備考	会期	日数	観覧者数	内容	展示資料
特設展 時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年	自主企画 常設展の一環 として開催	令和7年 4月26日(土) ～6月22日(日)	51日間	3,449名	作家・辻邦生(1925～1999)の生涯と代表作、山梨との関わりを紹介した。辻邦生資料を所蔵する学習院大学史料館の全面的な協力により、原稿、創作ノート、書簡などの直筆資料、愛用品などを展示。 生誕100年のメモリアルイヤーにあわせて、ゆかりのある各地で行われる展覧会と連携を図った。	 辻邦生 「銀杏散りやまず」 原稿
特設展 作家の絵ごころ 視覚で楽しむ文学展	自主企画 常設展の一環 として開催	令和7年 7月12日(土) ～8月24日(日)	39日間	2,696名	作家の中には、自ら好んで絵を描いたり、著書の装幀に自身の美意識を反映させるなど、美術に深く心を寄せる人がいた。 夏目漱石、芥川龍之介など作家の描いた絵や、本や雑誌の装幀・挿絵の原画、作家と画家の交流を表す書簡など、文学と美術の豊かなコラボレーションの世界を紹介した。	 芥川龍之介 風景画
企画展 ベストセラー誕生！ 「南総里見八犬伝」の世界	自主企画	令和7年 9月13日(土) ～11月24日 (月・振休)	63日間	7,207名	江戸時代後期、曲亭馬琴が執筆した「南総里見八犬伝」は、全106冊に及ぶ長編小説で、時代を超えて多くの読者を獲得しベストセラーとなった。 明治以降も多くの作家を刺激し、コミックや映画などにも登場した。現在も人々を魅了し続ける「八犬伝」の魅力を紹介した。	 二代目歌川国貞 「八犬傳犬の草紙の 内 犬塚信乃戌孝」
新収蔵品展 創作の生まれるところ	自主企画 観覧料無料	令和8年 1月31日(二) ～3月22日(日)	43日間	48名 (1月31日現在)	令和7年に新たに収蔵した資料より、樋口一葉・飯田蛇笏・芥川龍之介・村岡花子・山本周五郎・山崎方代・飯田龍太などの、原稿や手紙、書画などを展示。 直筆の資料から作品が生まれ出されるところを想像してもらい、親しみやすい表示や表現により、気軽に観覧してもらえるよう文学資料を紹介した。	 飯田蛇笏 「後山の月麿のごと しはつ昔」軸装

②教育普及事業(1月31日現在)

分類	事業名	内容	開催日等	会場	参加人数	合計
年間 文学講座	講座1 源氏物語の男たち 講師：池田 尚隆 (山梨大学名誉教授)	①桐壺帝	5月10日(土)	講堂	77人	586人
		②左大臣・右大臣	6月21日(土)		81人	
		③按察大納言・明石の入道	7月12日(土)		81人	
		④頭中将	8月23日(土)		74人	
		⑤朱雀院	9月20日(土)		73人	
		⑥冷泉院	10月11日(土)		65人	
		⑦光源氏その一	11月22日(土)		67人	
		⑧光源氏その二	12月6日(土)		68人	
	講座2 私の出会った作家たち —創作の現場に立ち会 う— 講師：前田 速夫 (文芸雑誌「新潮」元 編集長)	①辻邦生と北杜夫 作家の友情 —旧制高校生の教養	5月29日(木)	研修室 ・講堂	79人	425人
		②瀬戸内寂聴と田辺聖子 人気作家の条件—読者を大切にする	6月19日(木)		59人	
		③川端康成と三島由紀夫 往復書簡から—自死に至るまで	7月24日(木)		76人	
		④大岡昇平と武田泰淳 富士山麓の二人—大家の晩年	8月28日(木)		41人	
		⑤島尾敏雄と島尾ミホ 『死の棘日記』をめぐって —夫婦の壮絶な死闘	9月25日(木)		55人	
		⑥吉田知子と村田喜代子 異世界への扉—地方作家の底力	10月16日(木)		27人	
		⑦車谷長吉と平野啓一郎 作家デビューまで —無名の新人の 担当編集者として並走して	11月6日(木)		39人	
⑧津島佑子と小川洋子 世界に通じる普遍性 —国内外で高まる評価		12月18日(木)	49人			
講座3 講師：当館学芸員	①辻邦生作品の魅力 —「銀杏散りやまず」「西行花伝」 を中心に 講師：中野和子	5月18日(日)	研修室	77人	179人	
	②戦後80年 甲運村に疎開した井伏鱒二 講師：保坂雅子	6月22日(日)		30人		
	③特設展「作家の絵ごころ」 展示資料の見どころ 講師：伊藤夏穂	7月27日(日)		29人		
	④「南総里見八犬伝」 展示の見どころ 講師：高室有子	9月14日(日)		43人		

分類	事業名	内容	開催日等	会場	参加人数	合計
特設展・企画展関連事業		教師のための学習会	5月15日(木)	特設展	8人	968人
	「時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年」	公演会 「琵琶と声明による 西行花伝 聲の帖」 構成・演出：茂手木潔子 (上越大学名誉教授)	6月8日(日)	講堂	416人	
	「作家の絵ごころ 視覚で楽しむ文学展」関連事業	ワークショップ「絵手紙づくり」 講師：垣中絵美子	8月3日(日)	茶室	16人	
特設展・企画展関連事業	「ベストセラー誕生！ 『南総里見八犬伝』の世界」展 関連事業	講演会 「長編小説家曲亭馬琴」 講師：高橋源一郎 (小説家・文芸評論家)	10月5日(日)	講堂	268人	
		講演会 「『南総里見八犬伝』の構成と趣向」 講師：服部仁 (同朋大学名誉教授)	10月13日 (月・祝)		117人	
		講演会 「江戸時代 甲州の本屋と書籍文化」 講師：鈴木俊幸 (中央大学教授)	10月25日(土)		91人	
		ワークショップ「消しゴムはんこ」 講師：アオヤギルミ	9月21日(日)	研修室	22人	
		教師のための学習会	10月15日(水)	企画展	13人	
		ワークショップ「講談教室」 講師：三龍亭千公 (伝統話芸集団 「南房総三龍亭」代表) 三龍亭夢学 (同 副代表)	11月1日(土)	研修室	17人	
名作映画鑑賞会	一般向け	「パリの恋人」	5月24日(土)	講堂	179人	543人
	子ども向け	「エクレール・お菓子放浪記」	8月2日(土)		163人	
	一般向け	「ビルマの豎琴」	9月27日(土)		201人	
	一般向け	「破戒」	2月21日(土)			
文学創作教室	小さな本(ZINE)作り教室	講師：吉田朝麻	7月19日(土)	研修室	29人	123人
	初心者短歌教室	講師：三枝浩樹	6月14日(土)		19人	
			7月5日(土)		17人	
	小説創作教室 未来の小説家たちへ	①講師：川上健一	8月9日(土)		14人	
			②講師：川上健一		10月4日(土)	
短歌教室	講師：三枝浩樹	12月13日(土)	36人			
ワークショップ	朗読教室	原きよ 朗読教室 ～声に乗せて味わう児童文学～ 講師：原きよ	2月8日(日)	研修室		
出前講座	山梨の文学解説講座	山梨文化協力連合会	2回		244人	690人
	小中高文学教室	県内小中高等学校	11回		446人	

分類	事業名	内容	開催日等	会場	参加人数	合計
文学解説	展示解説 (一般向け)	韭崎大草公民館	3回	常設展 特設展 企画展	71人	1,309人
	展示解説 (小中高大学生向け)	学生への展示解説	25回		1,238人	
チャレンジクイズ	特設展	「辻邦生展」	4月26日- 6月22日	特設展	704人	3,105人
		「作家の絵ごころ展」	7月12日- 8月24日	特設展	209人	
		「新収蔵品展」	1月31日- 3月22日	特設展		
	企画展	「南総里見八犬伝の世界展」	9月13日- 11月24日	企画展	423人	
	チャレンジ文学館 (わたしはだあれ?)	小中高一般	通年	常設展	1,309人	
	文学の柱クイズ	小中高一般	通年	芸術の 森公園	460人	
実習受入	ジュニアインターンシ ップ・インターシ ップ	中高生10人、大学生3人	7月(3日間) 8月(1日間)		13人	37人
	博物館実習	学芸員資格取得単位の実習 (4人×6日)	7月17日- 23日		24人	
その他	アウトリーチ (移動文学館)	小中高 31校	通年		7,108人	8,177人
	ZINEフェスティバル	各種ZINEの展示、交流会	7月20日(日)	研修室	256人	
	博学連携広報活動	校長会・国語部会での普及事業説明など	通年		778人	
	やまなし文学賞関係	運営委員会	5月,1月	研修室	24人	
	教育センター共催研修	閲覧室・展示室見学	7月23日(水)	研修室	11人	

③ 閲覧室事業

◆ 閲覧室資料紹介

	展 示 名	展 示 期 間	備 考
1	辻邦生を読む	令和7年4月25日(金)～6月22日(日)	特設展「時空を旅する作家 辻邦生展 生誕100年」関連
2	装幀を楽しむ	令和7年7月11日(金)～8月24日(日)	特設展「作家の絵ごころ」関連
3	どうぶつとぶんがく	令和7年9月12日(金)～11月24日(月・振休)	企画展「『南総里見八犬伝』の 世界」関連
4	没後50年 檀一雄の世界	令和8年1月2日(金)～3月22日(日)	

◆ 昭和100年記念資料紹介

	展 示 名	展 示 期 間	備 考
1	戦後80年 戦争と文学	令和7年8月27日(水)～9月10日(水)	
2	芥川賞・直木賞でふりかえる 昭和の文学	令和7年11月27日(木)～12月25日(木)	
3	雑誌に見る昭和の文学	令和8年3月25日(水)～4月22日(水)	

◆ その他の資料紹介

	展 示 名	展 示 期 間	備 考
1	七夕と星の展示	令和7年6月25日(水)～7月9日(水)	
2	井伏鱒二・太宰治と戦争	令和7年8月6日(水)～15日(金)	ミニ資料紹介・戦後80年
3	県人著作コーナー	通年(4期に分けて入替え)	

◆ 閲覧室トーク

閲覧室の利用方法やサービス、特色ある所蔵資料などを30分程度で紹介。

令和7年度は、5月4日(日・祝)、7月13日(日)、8月10日(日)、11月20日(木・県民の日)に実施。

【閲覧室利用統計】

閲覧室利用状況(内訳)

(R8.1.31現在)

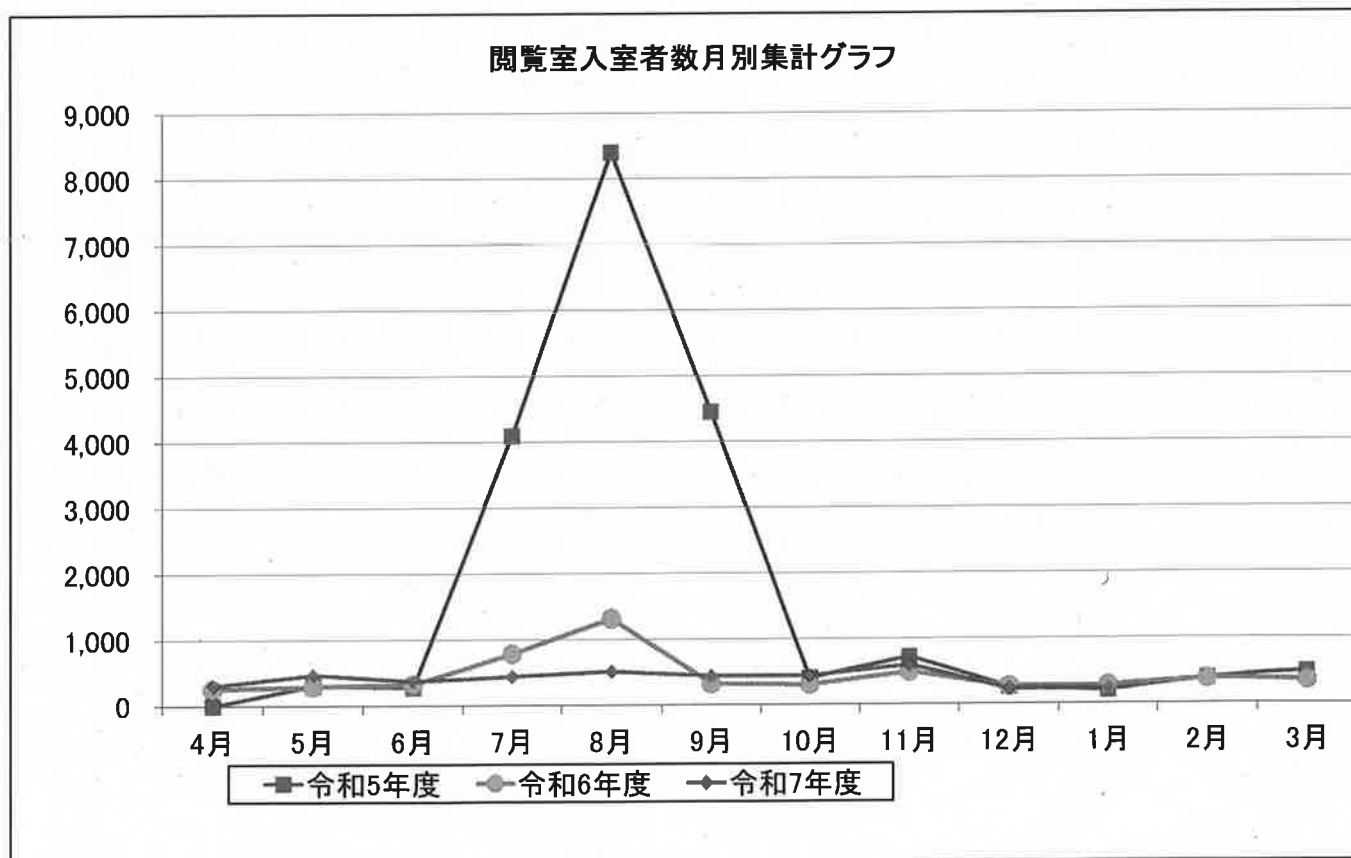
	開館 日数	入室 者数	閲覧カ ード 発行数	閲覧 者数	閲覧 冊数	調査 相談 件数	電子式 複写 枚数	マイク ロ複 写 枚数	画像 検索 回数	資料 紹介 冊数
令和5年度	281	19,992	54	255	961	782	2,038	159	815	731
令和6年度	303	5,350	56	264	781	518	1,884	20	782	560
令和7年度	254	4,006	47	229	1,462	322	1,471	26	635	537

閲覧室入室者(月別)

単位:人 (R8.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均 入室者数
令和5年度	0	302	277	4,101	8,404	4,453	407	721	255	198	389	485	19,992	71
令和6年度	253	295	319	784	1,316	320	302	492	266	278	378	347	5,350	18
令和7年度	299	468	368	438	512	435	436	599	222	229			4,006	16

閲覧室入室者数月別集計グラフ



調査相談(口頭・電話・手紙・FAX・メール)(月別)

単位:件 (R8.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均 件数
令和5年度	29	73	66	69	103	74	59	114	47	56	41	51	782	2.8
令和6年度	38	54	45	46	52	39	37	37	44	30	57	39	518	2.8
令和7年度	39	35	36	24	44	14	36	41	21	32			322	2.8

複写枚数(電子式・マイクロ)(月別)

単位:枚 (R8.1.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均 枚数
令和5年度	3	153	378	38	221	161	316	333	213	193	107	81	2,197	7.8
令和6年度	13	357	162	81	160	263	124	11	161	176	277	119	1,904	6.3
令和7年度	16	53	142	226	381	214	163	42	137	123			1,497	5.9

④文学資料収蔵・利用状況

令和8年1月31日現在

I 図書・逐次刊行物のデータ登録状況

文献検索システムに書誌・所蔵データを登録し、公開している。

	資料総数	購入	寄贈	寄託	作製	保管転換
図書	116,739	38,094	69,146	4,984	793	3,707
逐次刊行物	223,508	60,582	151,458	6,124	894	4,450
マイクロ資料等	8,865	7,269	328	55	1,208	5
特殊資料	59,794	3,089	36,319	15,431	66	4,889
合計	405,321	107,255	255,475	26,594	2,946	13,051

II 図書・逐次刊行物の購入状況(令和7年度分)

種別	冊数	主な資料			
		書名	著者名等	発行所	発行年
図書	302	小説神髓 上・下巻	坪内逍遙	松月堂	明治19年
		太陽小説 第1編	樋口一葉ほか	博文館	明治29年
		八つの夜(愛子叢書)	与謝野晶子	実業之日本社	大正3年
		赤い自動車(金星童話文庫)	徳永寿美子	金星社	昭和5年
		御嶽祭	熊王徳平ほか	甲府観光協会	昭和9年
		飛白のズボン: 謡と版画の本	藤井樹郎, 初山滋	童魚館	昭和20年
		文芸時評大系 大正篇 全14巻別巻1		ゆまに書房	平成18年
逐次刊行物	790	誌名	巻号	発行所	発行年
		文芸復興	創刊号	文芸復興社(吉井勇)	大正3年
		鐘が鳴る	通巻10号	混沌社	大正7年
		雄邦日本	2巻5号	雄邦日本協会	昭和3年
		少女世界	25巻11号	博文館	昭和5年
		アサヒグラフ	昭和10年10月2日	朝日新聞社	昭和10年
		峠	創刊号-通巻7号	隣人之友社	昭和10年-11年
		國民文學【復刻】 全12巻別冊1	創刊号-昭和20年5月号	人文社 【緑陰書房】	昭和16-20年 【平成9-10年】

Ⅲ 図書・逐次刊行物の寄贈状況(令和7年度分)

種別	冊数	主な資料			
		書名	著者名等	発行所	発行年
図書	299	太宰治碑建立記念		青森県北津軽郡金木町 太宰治碑建立委員会	1965年
		全国引揚詩・引揚手記記録集 第1巻		「引揚詩」記録の会	2024年
		太宰治が生きたまち三鷹		三鷹市スポーツと文化財団 芸術文化課文芸担当	2025年
		辻邦生 雲の上の永遠の太陽	学習院大学史料館(霞会館 記念学習院ミュージアム)	丸善プラネット	2025年
		泉鏡花年譜	吉田 昌志 // 著	昭和女子大学出版会	2025年
逐次刊行物	1032	誌名	巻号	発行所	発行年
		ぼれーどる	創刊号 Vol.1 No.1	日本システム	1973年
		犯罪	VOL.2	構造社	1970年
		桜桃	21号	桜桃のつどい	1977年
		啄木鳥新聞	3号	都留市俳句連盟	2015年
		風花春秋	春号	秋元千恵子	2025年

IV 特殊資料の購入状況(令和7年度分)

R8.1.31現在

	資料名	点数
1	飯田龍太「東門居秀句」原稿	1
2	小柳津浩「汽笛」原稿 ほか	9
3	山本周五郎「赤ひげ診療譚」原稿 ほか	2
4	中村星湖「農村教育と文藝」原稿	1
5	飯田龍太「自作について」原稿	1
6	井伏鱒二 二反長半宛書簡 ほか	5
7	熊王徳平 多田裕計宛書簡	1
8	三枝佐枝子 舟橋聖一宛書簡	4
9	飯田龍太「晴朗と節度と」原稿 ほか	12
10	和田芳恵 舟橋聖一宛書簡 ほか	3
11	野口二郎書簡	3
12	飯田龍太 木俣修宛書簡 ほか	8
13	戸濶幸夫 画「蟬の声」挿絵原画	1
14	堀内洋子 画「野良猫」挿絵原画	1
15	白須寛子 画「最後の仕事」挿絵原画	1
16	大坪緑 画「変わる」挿絵原画	1
17	梶原文義 画「かたち」挿絵原画	1
18	宮崎祐太 画「見ぬ世のヒトを友とする」挿絵原画	1
19	渡邊一仁 画「県庁芸術推進課 須賀健一」挿絵原画	1
20	飯田蛇笏「山寺の扉に雲あそふ彼岸哉」軸装 ほか	9
合 計		66

V 特殊資料の受贈状況(令和7年度分)

	資料名	点数
1	秋元千恵子他写真	1
2	「太宰治記念碑建立募金記録」ノート ほか	72
3	津島佑子「ゴミ昇天」原稿 ほか	61
4	飯田龍太「ともどもに月日はるけき小春かな」一枚物 ほか	5
5	飯田龍太「三伏の間はるかより露のこゑ」色紙 ほか	2
6	三枝昂之「霜は花と咲きて凍れる冬の詩を星とならざる射手にささげむ」額装	1
7	備仲臣道「叙事詩 桜の花の満開の下」印刷資料 ほか	2
8	松永伍一「月光のメルヘン」原稿 ほか	89
9	伊藤生更「八か嶺の麓の村にはやく寝て暗かりにものを云ふそしたしき」軸装 ほか	5
10	戸濶幸夫 画「蟬の声」挿絵原画	19
11	堀内洋子 画「野良猫」挿絵原画	3
12	矢羽勝幸「近世後期俳人の住所録」抜き刷り	1
27	その他	26
合 計		287

VI 資料の寄託状況(令和7年度分)

【新規寄託】

番号	資料名	点数	年数
第113号	芥川龍之介「お律と子等」草稿	1	5

【追加寄託】

番号	資料名	点数	年数
第37号	眞下晩菘翁建碑除幕式写真 ほか	16	5

VII 文学資料館外貸付状況(令和7年度分)

貸出先	展示会名・会期	貸出資料(点数)
県立神奈川近代文学館	「没後70年 坂口安吾展 あちらこちら命がけ」 令和7年10月4日～ 11月30日	坂口安吾「太宰治情死考」 原稿 ほか 計2点
北杜市教育委員会	「浅川兄弟の遺した道～朝鮮の自然と文化、そして人間を愛した伯教えと巧～」 令和7年12月4日～ 令和8年1月20日	雑誌「神農 宇之巻」

VIII 文学資料等撮影状況(令和7年度分)

合計 23件 資料点数 90点

主な対応資料

- ・樋口一葉「青海学校小学高等科第四級卒業証書」
- ・樋口一葉肖像写真(十三回忌記念:1908年)
- ・芥川龍之介「澄江堂遺珠ノート」
- ・田山花袋「文章世界」第一号立案
- ・飯田蛇笏肖像写真 ほか

IX 事前申請閲覧状況(令和7年度分)

合計 6件 資料点数 121点

主な対応資料

- ・江渡狄嶺書簡
- ・三井甲之原稿
- ・佐藤春夫原稿
- ・津島佑子原稿 ほか

X 特別閲覧状況(令和7年度分)

合計 1件 資料点数 6点

主な対応資料

- ・芥川龍之介草稿 ほか

⑤デジタルアーカイブの開設

- 令和6年10月1日、デジタルアーカイブを開設した。
収蔵コレクションのうち、樋口一葉、芥川龍之介、太宰治の直筆原稿・書簡などの鮮明な画像を、インターネット上で閲覧可能とした。

*令和5年施行開始の博物館法改正に対応するもの

第三条 博物館は、前条第一項に規定する目的を達成するため、おおむね次に掲げる事業を行う。

- 一 実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、レコード等の博物館資料を豊富に収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 分館を設置し、又は博物館資料を当該博物館外で展示すること。
- 三 博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。

(以下略)

○ 公開資料の概要 744点（令和6年10月開設時740点）

・樋口一葉資料

「たけくらべ」未定稿「雛鳥」、「うもれ木」「にぎりえ」「ゆく雲」の草稿、自筆写本「伊勢物語」「竹取物語」のほか、書簡、詠草など。

・芥川龍之介資料

岩森コレクションを中心とした約5,000枚の原稿・草稿、学生時代の回覧雑誌のほか書画、書簡など。

・太宰治資料

第一創作集『晩年』収録の「陰火」原稿、「斜陽」草稿、井伏鱒二や浅見淵宛書簡など。

○ 公開以降の閲覧数 39,474回（令和8年1月31日現在）

[デジタルアーカイブ URL] <https://digital-archive.pref.yamanashi.jp/>



山梨県立文学館
デジタルアーカイブ
Digital Archive

デジタルアーカイブを公開しました

山梨県立文学館で収蔵している
樋口一葉、芥川龍之介、太宰治
の直筆資料を公開しています。

樋口一葉
芥川龍之介
太宰治

出典：近代日本人の肖像